

広報にしかわ

1985
11/10

第392号

□発行 / 新潟県西蒲原郡西川町役場 □編集 / 総務課 □毎月10日・25日発行

西川町表彰式



西川町表彰式 (11月3日)

おもな内容

西川町表彰式	2~3
町へ大きなプレゼント	4
ふれあい	8~9
公民館情報	10~13
町民のうごき	14

総人口11,368(+2) 男 5,470(-4) 女 5,898(+6) 世帯数 2,642(+2) 9月末日現在()内は前月比



森山 きち氏
(中 村)

▼ご夫君の逝去に際し、町社会福祉協議会に多額の金員を寄付されました。



小野塚久志朗氏
(5 番町)

▼ご母堂の逝去に際し、町社会福祉協議会に多額の金員を寄付されました。



佐藤 フヨ氏
(升 岡)

▼公民館図書購入費用として多額の金員を寄付されました。



佐藤 新一氏
(善光寺)



阿部 武司氏
(8 番町)

▼多年商工団体の要職にあつて産業の振興に尽くされました。



渡邊 七郎氏
(押 付)

▼多年町農業委員会委員として産業の振興に尽くされました。

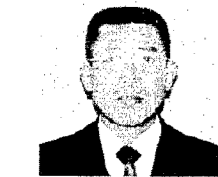


瀬戸 清一氏
(矢 島)



阿部 功氏
(学校町)

▼多年町職員として、町行政の進展に尽くされました。



内 藤 浩氏
(千隈町)

▼多年ボランティア精神のもとで青少年のスポーツ指導に尽くされました。



銃剣道西川支部
少 年 部

▼全日本銃剣道錬成大会に連続七年出場。



八百板宣榮氏
(六 分)



山本チヨエ氏
(三ツ屋)

▼多年民生委員として、社会福祉の増進に尽くされました。



高井 久一氏
(善光寺)

▼多年統計調査員として統計事業

▼多年にわたり国鉄除雪の協力員として、町民の交通確保に尽くされました。



長島 耕作氏
(藤見町)

▼多年交通安全協会役員として交通安全思想の普及に尽くされました。



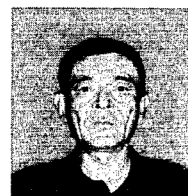
棚橋 正和氏
(7 番町)



棚橋 正昭氏
(鯉第3区)



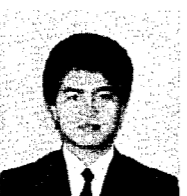
近藤 十二氏
(鯉第3区)



大島利兵衛氏
(川 崎)

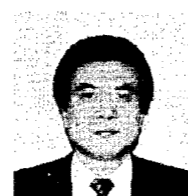


小林 一郎氏
(真 田)



土田 光則氏
(貝 柄)

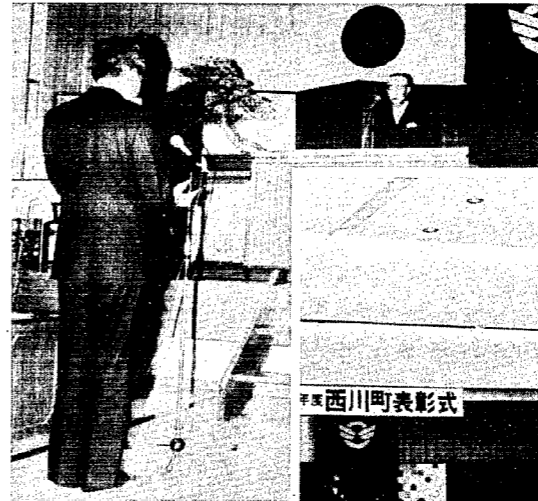
▼貴重な血液を二十回以上にわたり進んで提供されました。



剣物 徳敏氏
(8 番町)

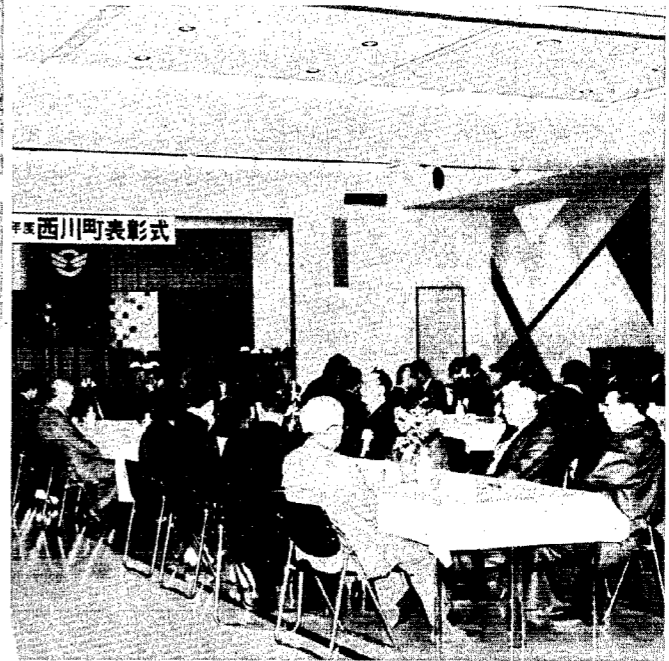
業の振興に尽くされました。

町政発展に貢献 西川町表彰式



渡邊 高司氏
(1 番町)

▼公民館に高価な図書を寄付されました。



町政発展に貢献された方がたを称える西川町表彰式が、十一月三日午前十時三十分から福祉会館で関係者約六十人が出席して挙行されました。今年の功労者は個人二十七人と二団体でそれぞれ町長から表彰状と記念品が贈呈されました。暗れの受彰者は次のとおりです。



畠山與志雄氏
(1 番町)



齋藤 昭藏氏
(松 崎)



和田 和嗣氏
(桑 山)



高橋與子男氏
(善光寺)



棚橋 正昭氏
(鯉第3区)

▼ご尊父の逝去に際し、町社会福祉協議会に多額の金員を寄付されました。



安澤 省一氏
(平 野)

▼ご令室の逝去に際し、町社会福祉協議会に多額の金員を寄付されました。



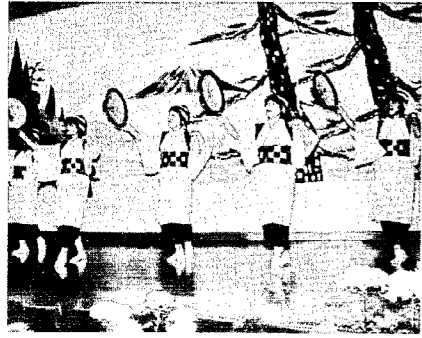
西川中学校
生 徒 会

▼廃品回収作業で得た収益金を町社会福祉協議会に寄付されました。



西川町商工会
婦 人 部

▼商工まつりチャリティーパーズの収益金を町社会福祉協議会に寄付されました。



農協青年部主催で芸能祭

升瀉地区の活性化と子どもからお年寄りまで心のふれあいを図るため、升瀉農協青年部(部長 福島定一)主催で芸能祭が十月二十七日(日)、升瀉小学校体育館において開催されました。同小学校体育館には朝から多勢の方たちが集まり、福島青年部長のあいさつの後、加藤升瀉農協組合長と長谷川升瀉小学校長の祝辞があり、いよいよ芸能祭が開幕しました。

升瀉地域の活性化に一役

十月十八日の「統計の日」に、長年にわたって農林統計の作成にご協力をいただいた二人の方に、農林水産大臣から感謝状が贈られました。
この調査は、農家のくらしを良くするために役立つ大事な資料として各方面に広く利用されております。

農林水産大臣表彰に輝く 農林統計調査に協力 農家経済調査



渡辺 信夫氏 (横 島)



樋浦 悟氏 (西 汰上)

ついで、升瀉保育園児による鼓笛演奏、升瀉小学校児童のプラスバンド演奏や升瀉農協婦人部の芸能と参加者によるカラオケ大会のほか、今秋、同小学校田で収穫したもち米を使って合同もちつき大会も行われ、会場の全員で試食しました。
また、農産物の即売、品評会や同小学校文化祭も開かれ、参加された方たちは楽しい一日を満喫していました。

昭和60年国勢調査速報

人口 11,197人

55年国勢調査と比較し152人増

(△印は減を表わす)

10月1日、全国いっせいに行われた国勢調査にご協力いただきどうもありがとうございました。

地区	昭和55年				昭和60年				比較			
	世帯数	人口			世帯数	人口			世帯数	人口		
		計	男	女		計	男	女		計	男	女
合計	2,534	11,046	5,342	5,704	2,637	11,197	5,353	5,844	103	151	11	140
鑑郷地区	1,169	4,804	2,321	2,483	1,273	5,082	2,402	2,680	104	278	81	197
曾根地区	967	4,170	2,002	2,168	964	4,075	1,958	2,117	△3	△95	△44	△51
升瀉地区	398	2,072	1,019	1,053	400	2,040	993	1,047	2	△32	△26	△6

(注) この数字は、町独自の集計による概数であり、後日総務庁統計局で公表する数字と異なる場合があります。

町へ大きなプレゼント

町の一等地

三三三・九六メートル方(九八坪)が



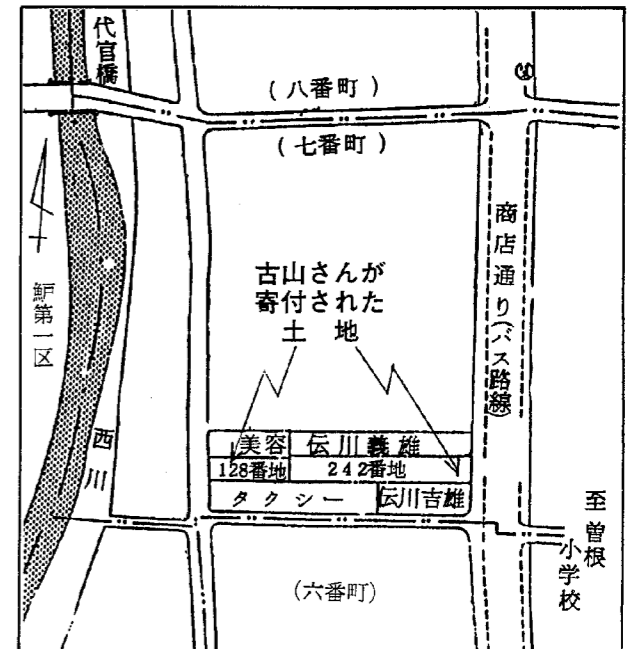
古山 文さん

東京都台東区根岸五丁目二四番九号(元西川町在住)の古山文さんから、左記物件を町に「何かの役に立ててほしい」と寄付の申出がありました。
この土地は、曾根本町通り七番町の伝川吉雄さん宅と伝川義雄さん宅の間にあります。
町では、協議の結果、寄付者の意志を汲み、現在建設中の西川中学校に学校の象徴となり、また、生徒の将来に希望を与えるような備品にあてることを計画しました。
古山文さんの大きな善行をとりあえず町民各位にお知らせするとともに、そのご厚志に對しまして深く御礼申し上げます。

土地の地番	地目	面積
西川町大字曾根字江向二二八番地	宅地	一一一・三二㎡
五ノ町二四二番地	〃	二〇一・六五㎡
計		三三三・九六㎡(九八坪)

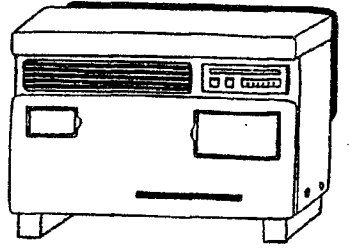


商店通り



広報にしかわ

ガス器具使用の アドバイス その2



ストーブの換気に気をつけ正しく使しましょう

ガスが燃えるためには、ガス量に比べて多量の空気が必要です。空気が不足すると、不完全燃焼を起こすことになります。

湯沸器やストーブなどを長時間使用する台所や部屋などには、部屋の広さに合った換気扇か給排気口を設けるか、三十分毎に一回、一分以上窓を開けて新鮮な空気と入れ替えてください。

ふろガマ、大型湯沸器などには、必ず排気筒を設けてください。

小型湯沸器には、必ず排気筒か換気扇又は給排気口もしくは開閉できる窓を設けてください。

排気筒は完全ですか？

排気筒を取りつけられる構造のものには、それに合った排気筒をまたサビで穴が開いていないか、接続部がはずれていないかなどをときどき点検してください。

排気筒の設置は、専門工事業者に相談してください。

プロパンガス使用の場合は、下部に換気口を

プロパンガスは空気より重く、低い所にたまりやすいため、プロパンガスを使用の場合は部屋の下部に換気口を設けてください。

ガスに合った正しい器具を使いましょう

都市ガスは13Aです。器具は、Aと表示してあるものを使用してください。また、お求めの際は安全検定マーク付きのものを選びましょう。

昭和五十八年中の総出火件数は五九、七四〇件で、このうち、たばこによる火災は七、三四四件となっており、総出火件数の一二・三％を占め、昭和三十五年以来毎年出火原因のトップを続けています。

また、たばこによる火災の損害額は一五・一億八二〇〇万円に達しております。

これを一日当たりで見ますと、約二〇件の火災が発生し、約四、一五九万円を灰にしていることとなります。

たばこにより火災が発生した経過を見ますと、たばこの投げ捨てが四、〇九四件(五五・七％)で最も多く、次いで、灰皿等に放置しておいたたばこの落下によるもの一、四〇七件(一九・二％)、消し忘れによるもの七〇三件(九・六％)の順になっており、いずれも喫煙者の不注意・不始末。つまり、喫煙者のマナーの悪さによって発生しており、多大な損害を与えていることとなります。

このことから、喫煙者は他人に迷惑をかけるため、次のことに留意してください。

- 一、たばこの投げ捨てはしない。
- 二、火のついたたばこを放置しない。
- 三、灰皿のない所では、喫煙しない。
- 四、強風時又は、乾燥時には、屋外で喫煙しない。
- 五、たばこに関連するマッチ、ライター等の取り扱いや燃えかすの処理にも十分注意する。
- 六、寝たばこは絶対しない。

たばこによる火災をなくそう

町有地払下げ についてお知らせ

別掲「町へ大きなプレゼント」

町の一等地三三三・九六平方メートル(九八坪)が、大きな喜びともにお知らせいたしました。が、寄付者古山さんの意志に添うようその土地を処分換金すべく、このたび、次の要領により競売いたしますのでお知らせいたします。

一、寄付を受けた物件
別掲のとおり

二、今回競売する土地

西川町大字曾根字五ノ町二四番地 宅地二〇一・六五平方メートル(六一坪)

町側の県道から西側の水路(通称くそ簡)までの土地

三、希望申し込みの方法

十一月二十日午後五時までに西川町役場総務課財政係までおいでいただき、申し込み手続き書類等受領のうえ、お申し込みください。

入札日時は追って通知します。

昭和六十一年度

保育園児募集

十一月二十五日(月)～三十日(土)まで

昭和六十一年度に保育園に入所を希望される方の入所申し込みの受け付けを別表の日程で行います。当日は、混雑が予想されますのでできる限り指定された日時においでください。

なお、申請には、家庭の事情に詳しい保護者等の方から来庁されるようお願いいたします。

記

一、申請場所
西川町役場 第一会議室(一階)

二、申請に必要なもの
イ、印鑑(ミットメ)
ロ、内職のため家庭内で保育できない人は内職証明書を、また、家庭内で看護を要する者がいる場合は、医師の証明書をそれぞれ必ず添付してください。

三、募集人員
〇曾根保育園(見帯) 定員 一五〇人

〇みずほ保育園(八番町) 定員 一一〇人
〇鑑郷保育園(下山) 定員 九〇人
〇升瀧保育園(大瀧) 定員 九〇人

四、入所措置基準等
三歳未満及び三歳以上のお子さんで、母親などが労働等をしていないため家庭内で保育にあたれない乳幼児が対象となります。

五、その他
入所申請書の用紙は、十一月十五日から役場住民課の窓口に用意いたしますので、申請前に受け取って所要事項を記入してください。

項を記入しておいでください。なお、現在入園している継続児は、保育園を経由して入所申請書をお渡ししますが、本年度から入所申請は、継続児でも役場で受け付けをしますので、必ず役場までおいでください。

※その他不明な点は役場住民課福祉係まで問い合わせください。

第三号被保険者の確認にご協力を

現在の国民年金制度では、夫が厚生年金等に加入している場合は、国民年金に加入するのは任意でした。しかし、昭和六十一年四月からは厚生年金等の加入者の収入で生計を維持されている二十歳から六十歳までの妻は、「第三号被保険者」として強制加入することになります。この「第三号被保険者」は個別に保険料を納めなくともよいことになっています。

さしあたり、「第三号被保険者」に該当することの有無を確認する作業が行われますのでご協力ください。

〇届出は忘れずに!!

現在、国民年金に任意加入している人のところへ、「国民年金任意加入被保険者現況届書」の用紙が社会保険庁から十月末ごろに送られました。

今回、届け出の必要な人は厚生年金加入者の妻で次の①と②のいずれにもあてはまる人です。

①夫が大正十年四月二日以後に生まれた人であること。

②夫の健康保険の被扶養者となっていること

これに当てはまる人は、「現況届書」に必要事項を記入し、夫の勤務先で内容の確認を受けたうえ、

役場住民課の国民年金係へ六十一年一月三十一日までに提出してください。(郵送でもかまいません)

なお、夫の勤務先での確認を受けない場合には次の書類を添えて提出してください。

①健康保険被保険者証
②夫の年金手帳(又は厚生年金保険被保険者証)

今回、届け出の必要な人で、この届け出をしないと、本来納めなかつてもよい保険料を納めてもらうこととなりますので、忘れずに届け出してください。

福祉手当受給者へ

十一月八日に受給者名義の口座に振り込みされますのでお確かめください。(月額一一、二五〇円)八月～十一月分(計四五、〇〇〇円)



どの形の被保険者になるか、により国民年金の保険料の払い方がちがってきます。

広報にしかわ

一、申請場所
西川町役場 第一会議室(一階)

二、申請に必要なもの
イ、印鑑(ミットメ)
ロ、内職のため家庭内で保育できない人は内職証明書を、また、家庭内で看護を要する者がいる場合は、医師の証明書をそれぞれ必ず添付してください。

三、募集人員
〇曾根保育園(見帯) 定員 一五〇人

〇みずほ保育園(八番町) 定員 一一〇人
〇鑑郷保育園(下山) 定員 九〇人
〇升瀧保育園(大瀧) 定員 九〇人

四、入所措置基準等
三歳未満及び三歳以上のお子さんで、母親などが労働等をしていないため家庭内で保育にあたれない乳幼児が対象となります。

五、その他
入所申請書の用紙は、十一月十五日から役場住民課の窓口に用意いたしますので、申請前に受け取って所要事項を記入してください。

区	前	後
分	(9時～12時)	(1時～5時)
11月25日(月)	新栄町・川崎団地	鑑郷農部
11月26日(火)	鑑郷農部	学校町・水道町区
11月27日(水)	曾根町部	曾根町部
11月28日(木)	曾根農部	曾根農部
11月29日(金)	升瀧地区	升瀧地区
11月30日(土)	升瀧地区	升瀧地区



株式会社 護国

(旗屋工業団地)

紹介します
西川町の企業

資本金 1,200万円
従業員 25人
主製品 金属製の鬼

☎88-6111



佐藤周蔵社長

昭和五十年に設立され、工場も同時に開設。金属製の鬼といっても一般にはあまりなじみがないが、曾根神社内の屋根等につけられている。(株)佐渡島の全国ネットを利用して、全国販売をしている。新製品の開発も含め、特許品でゆるぎない地位にある。この業種には全国にあと二社あるがその八十%を占めるという。社長の口ぐせは、『ケガをしないように。そして、仲良くやってくれ。』。製品で勝負、という印象をうけました。

ふれあい

善意
ありがとうございます

このたび、新栄町の長谷川寛さんから、八月二十七日に亡くなられた母ヨキさんへのご香資のうちから、福祉のために三十万円の寄付がありました。ありがとうございます。

ご冥福をお祈りし、厚くお礼申

西川町社会福祉協議会

県共同募金会から
自動車「赤い羽根号」が配置



このたび新潟県共同募金会から町社会福祉協議会へ自動車「赤い羽根号」が配置になりました。

この「赤い羽根号」は、共同募金配分計画の一環として配置されたものです。これは、高齢化社会にともない多様化する福祉ニーズに対応し、ねたきり老人、一人暮らし老人、心身障害児(者)の方がたに対する在宅福祉の推進を図る活動の足として、また、毎年共同募金の運動期間中(十月一日〜十二月三十一日)は、広報宣伝と募金活動にも使用されます。

おたねします

課税最低限とは

新聞などでよく「課税最低限は何万円」という言葉がでますが、この課税最低限とはどういうことなのでしょう。

答 課税最低限とは、所得控除の適用によって納税者の収入や所得がどの程度であれば税金がかからないという一応の目安です。基礎控除、配偶者控除、扶養控除及び一定の金額の社会保険料控除だけが差し引かれる夫婦と子ども二人の給与所得者の場合を例にとり昭和六十年度分の住民税所得割がからない収入の限度を計算してみますと、百

給与所得者の場合

夫婦二人	夫婦一人	夫婦	独身	家族構成	税額
二百二十万 一十千	百六十万円	百二十四万円	八十六万円	非課税	課税

※この金額は給与所得控除を差し引く前の給与の収入金額です。

九十一万二千円となっています。ただし、昭和六十年度においても、五十九年度に引き続き住民税所得割の非課税措置が設けられていますので、前年中の給与収入が課税最低限を上回る場合でも、次のような非課税限度額以下の人は課税されないことになっていきます。

初滑りスキー

サークルテニススキー

サークルテニススキーでは、'86スキーシーズンに先がけ「初滑りエッジ・スキー」を下記のとおり計画しました。ただ今、'86スキーシーズンを過ぎ、リズムと体力を養うため軽快な音楽を聞きながらテニス(硬式)で練習していきます。

ぜひ、若い皆さんもいっしょにテニススキーしませんか?
サークルテニススキーに入りたい方、また興味のある方は、左記へ連絡してください。

記

初滑りエッジ・スキー

▽とき 十二月二十九日(日)

▽行き先 妙高高原町 池ノ平スキー場

▽連絡先 サークルテニススキー 本田 徹(大関)

☎八八二二三三四

☎八八二二三三四

☎八八二二三三四

▽テニス練習日

毎週日曜日及び祝日

午前九時〜十一時

場所 町営テニスコート

会費 月五〇〇円

明るい社会づくり運動



150人が参加した清掃ボランティア (10月29日)

空かん拾うだけでなく

町をきれいにする

町がきれいになれば

心が豊かになる

心が豊かになれば

明るく暮せる

町全域。

○清掃ボランティアはこの二つの面です。

※先ず「私自身」の気持ちを明るくしよう。

明るい社会づくり新潟県西川支部
運動協議会

各種学習会の催し。

○毎日のくらしの中の種々の場面や、具体的な事実を想定して対応と対応の仕方について。

○家庭、近隣、部落、町内のくらしの中で、「状態」、「心の推移」、「行動」について。

四、ボランティア活動をしようという心の育成について。

○状態に対処しようとする自主的な気持ち。

○家庭、近隣、部落町内、西川三、「明るい地域づくり」のための

婦人リーダー 研修に参加して

十月十七日と十八日、新潟県青少年研修センター(巻町越前浜)において婦人リーダー研修が西川町婦人協議会及び公民館の主催で行われました。

参加されたリーダーたちは、二十三人です。研修生は、青少年研修センター入所時の不安な気持ちも研修終了時にはすっかり消え、お互いの連帯と婦人としての自覚を得て、ニュー・リーダーとして地域に帰りました。

ここで、婦人リーダー研修会に参加された方を代表して、押付の真島愛子さんと新栄町の藤田ヤイ子さんから研修の様態を発表していただきました。



真島愛子 (押付)

去る十月十七、十八日県立青少年研修センターにおいて、婦人リーダー研修会が実施されました。不安と期待のつるなか大変良い機会を得られ喜んでいきます。



藤田ヤイ子 (新栄町)

入所してオリエンテーション、続いて「青少年と母親のかかわり方」について研修センターの先生の講義があり、子どもとは「母からは家庭観」、父からは「職業観」を学び育っていくのだと。今は物資が豊富にありすぎ、そのために甘えわがままな子が多い。それは親にも責任がある。子どもに一つで良いから役割(仕事)を持たせるなどなるほどなあと考えさせられ、そして、深く反省させられました。

夜はキャンドルサービス、真つ暗い部屋で火の神からの点火、一人一人に灯がともされて行く時……何か熱いものがこみあげてきました。二日目は、センターの先生のユーモアいっぱいのものでダンス、ゲーム、頭の体操などで汗を流し、腹をかかえて笑い、久しぶりに童心にかえった思いでした。

大盛況のうちに終了 西川町近郷ママさんバレーボール大会

去る十月二十日(日)、普根小学校体育館において、第一回西川町近郷ママさんバレーボール大会が開催されました。

日ごろから、仕事や家事、育児に追われているママさんも、今日ばかりは、日ごろのうっぷんをボールにたたくつけるかのごとく、素晴らしいスパイクを打ち、また、懸命にボールに食らいついていく

一面の松林に囲まれ、眼前に広い米どころの西蒲地方を見おろしている青少年研修センターで、この度、西川町婦人リーダー研修会に参加させていただく機会を与えられ、二十三人の中の一人となりました。

まず、オリエンテーションの時間にセンターの仕組みと二日間の生活の進め方の説明がありました。その中で「きめられた場所に定刻五分前に集合」これなど、ごく当たり前の事ですが、なかなか実行

女の執念にすごい迫力を感じました。やはり、勝負ですから勝つことが先決ですが、終始なごやかな奮闘気の中で行われ、あまり大会に出る機会の少ないママさんには、とても喜んでもらえた大会でした。結果は、参加十チーム中第三位でした。



楽しかった町民ハイキング



秋の好天に恵まれた去る十月十日、町民ハイキングが行われました。

しばらく続いた雨のため、滑りやすい状態でしたが、参加した四十一人は、元気に角田山を登山してきました。

いつものように角田岬までマイクバスで行き、身仕度を整えて元気よく出発しました。

最初は元気だった子どもたちも途中から、お父さん、お母さんに

荷物をもってもらう人もおり、また、前にリュック、背中はずいぶん重たい。かと思えば、途中であえなくダウンをし、奥さんに荷物をもらってもらう頼りない。お父さんいきました。

頂上では、各自持参のお昼をお腹いっぱい食べ、昼寝をする人、さつきまでの苦しさを忘れたかのように走り回る子どもなど、山頂でのひとときを過ごしました。

下越地区大会を勝ち抜き、去る九月二十九日(日)十日町市菅笹山球場で開催された県知事杯争奪軟式野球大会県大会に出場した西川町野球クラブは、相手のミスにつけ込み、チャンスを確実にものにして準決勝を勝ちました。

県知事杯準優勝 西川町野球クラブ

しかし、決勝では、二点先行しながらも、敵の集中打の前に屈し、涙をのみました。見事準優勝を飾り、来季以降の活躍が期待されます。

試合結果は次のとおりです。
◇準決勝◇
西川七〇 日本ステンレス直江(六回フルト) 津(上越地区代表)
◇決勝◇
西川二一九 三菱金属(五回フルト) (新潟地区代表)

また、十月十二、十三日、新潟市菅島屋球場において、県都市対抗軟式野球大会が開催され、同じく下越地区代表として参加した西川町野球クラブは一回戦で、前回優勝で推薦出場のオール三条を見事二対〇で破り、勢いづくかに思われましたが、準決勝で上越地区代表の柏崎市役所に〇対一で敗れ、三位入賞にとどまりました。

高砂学級「新県庁」見学会

去る十月十一日、西川町高砂学級では、「新県庁」の見学を実施しました。

当日は、あいにくの雨天でしたが、二百二十六人の参加者は、バス五台で朝九時、福祉会館前を出発しました。

新しい県庁は駐車場も広く、ゆったりとした敷地内に、十八階の一段と目につくメイン庁舎がそびえ立っていました。

内装成った庁舎内もすばらしく、四基のエレベーターで参加者全員、十七階まで一気に上がり、十八階の展望室から眼下に広がる新潟市や遠く越後平野の雄大な景色に、しばし、我を忘れていました。



新県庁を見学する高砂学級生

町民ソフトボール大会は、雨でグラウンドコンディション不良のため中止になりました。

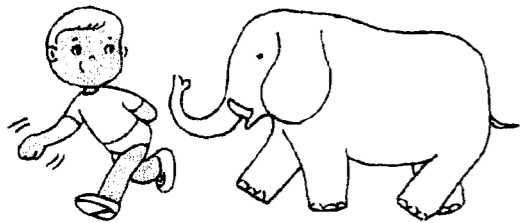
☆プラネタリウムのお知らせ☆

- とき 11月20日(水)
午後7時30分から
- ところ 福祉会館(児童室)
- 放映内容
◎オリオンせい座のはなし
◎12月の夜空
◎ハレー彗星を追って

親とする2〜3歳児の体力づくり (ものまね)

ものまねは、まねの対象を想定し、その特徴をとらえたりすることで想像力や観察力を養い、いろいろな動作を組み合わせる運動ができます。

象さん



11月17日 第3日曜日は 家庭の日です

家事を分担し、勤労の尊さを知るとともに、進んで人のためになる仕事ができるようにしましょう。

◎家族で話し合しましょう。
働くことの尊さ、仕事の心がまえ、正しい職業観、社会参加などについて、家族で話し合しましょう。

◎レクリエーションなどについて。
音楽会、展覧会などが行われる季節です。また、天気のよい休日はハイキングなどもできます。家族連れそって、戸外へ出かけましょう。

◎家事は分担しましょう。
冬の準備、屋内外の清掃、スポーツ用品の手入れ、防火器具の点検など、家族で分担して行いましょう。冬囲いの準備もそろそろ必要になります。
※11月は、「文化の日」と「勤労感謝の日」があります。有意義にすごしましょう。

(西川町青少年育成町民会議)



ミセスレディー85

フランス料理と ジャズダンス

公民館のミセスレディー85では、日ごろなかなか口にする機会の少ないフランス料理の講習と試食を、また体力づくりとシェイプアップのためにジャズダンスを下記のとおり行います。
皆さんお誘い合わせてご参加ください。

▽とき 十一月二十三日(祝)
午前九時三十分から
午後二時まで

婦人学級

悪徳訪問販売に 対する心構え

公民館の婦人学級では、当町においても近年急増している悪徳訪問販売に対し、消費者としての心構えと盲点を学習します。
例えば、消火器販売の場合、消防署員と類似する服装と、消防署の方から来た者だが、などの言葉のあやで信用させられ、高額な消火器をむりやり買わせられた。など

▽内容 講話 「訪問販売予備知識」
講師 新潟県消費生活センター主任 椿 ちぎ 先生
▽申込み等 十一月二十日(水)までに公民館(☎八八二-三三四)へ

それ引け ワッショイ!

第一回町民つなひき大会開催
体育協会、体育指導委員協議会、公民館の主催で、いま人気のスポーツ、つなひき大会を開催します。
老若男女、どなたでもできる手軽なスポーツです。どうぞ、参加してください。

○期日 十二月八日(日)
午前八時三十分

○会場 曾根小学校体育館
○参加資格
(一)町内在住者
(二)町内通勤、通学者
○チーム編成
右に該当する者で町内、部落、職場、学校、グループ等を単位に編成したチームとする。

県フレンチチャンピオンを迎え

ダンスパーティー
西川町文化協会の社交ダンス俱樂部では、新潟県フレンチチャンピオンの小林哲太郎氏と飯塚典子氏を迎えてダンスパーティーを開催いたします。
当日は、両氏によるデモンスト

○種目 一般の部及び女子の部
○チーム構成
選手八人、交替選手二人。
監督一人、マネージャー一人
以内で構成されたチームとする。
ただし、選手八人の体重が五六〇kgを超えてはならない。
(女子の部は、体重無制限)

○試合方法
トーナメント戦とし、一回戦と準決勝、決勝は三本引き、その他は、一本引きとする。
なお、勝敗は、四本引っぱり込んだ方を勝ちとする。
○表彰 三位まで表彰する。
※参加チームに参加賞を出す。
○参加費 一チーム一〇〇〇円
○申込み 申込書に参加費を添えて、十一月二十八日(木)までに西川町公民館(☎八八二-三三四)へ。

保護者のための 映画会

○とき 十一月十五日(金)
午後七時二十分
○ところ 西川町福祉会館
○映画
◆勉強しろというけれど (中学生の悩み)
◆私たちの中のもう一つの顔 ※たくさん参加をお願いします。
(西川町青少年育成町民会議)

青少年健全育成スローガン

西川町よいとこ みんな元気で、よい子ばかり

西川町青少年問題協議会

クラブ紹介

西川町相撲部



古来相撲は、数百年の歴史と伝統をもった日本の国技であり、その根底に流れる精神は、「心技体」であり、健全な精神、技術の練磨、剛健な体をめざすものであり、社会の現状からみて、極めてマッチしたスポーツであると信じています。
現在、部員は、一般十名、小学生八名、総勢十八名で、青少

年の健康、体力増強、健全な精神などを育成し、技術の練磨を図りながら、四月から九月までは、毎週月、金、土曜日の午後七時十五分から午後九時まで曾根神社相撲場、十月から三月までは、月曜日の午後七時から午後九時まで曾根小学校体育館でけいこをしています。
活動は、各種大会、国体予選、県選手権、都市対抗戦、明大・農大・全新潟対抗戦などです。
今年、国体予選の個人戦で、二人の選手が、あと一步の所で国体に行けませんでした。来年は、「西川町から国体選手を」とけいこに励んでいます。
体育協会の事業としては、町民相撲大会をやっており、(今年で二回目)年々盛んになってきており、心強いかぎりです。
相撲のやりたい方、やったことのない方、お気軽においでください。
なお、年会費は、小中学生は年千円、一般は年六千円です。
(連絡先)
西川町相撲部理事
内藤俊男(鮎第三区)
☎八八二-二〇四

広報にしかわ

11月の衛生行事

月日(曜)	種 自	対 象	場 所	時 間	備 考
11日(月)	精神衛生相談	一般住民の希望者	西川 荘	受付 午後 1:00~2:00	相談医 佐潟 荘 小串 先生
12日(火)	血圧相談会	升潟地区 ○血圧の高い人 ○S60年度総合検診未受診者 ○その他希望者	升 潟 小 学 校	受付 午後 1:10~1:30	○血圧の高い人には 個人通知します。
13日(水)	血圧相談会	菅根地区 ○血圧の高い人 ○S60年度総合検診未受診者 ○その他希望者	福社会館	受付 午後 1:10~1:30	○血圧の高い人には 個人通知します。
15日(金)	妊婦学級	全妊婦	福社会館	午前9:00~ 午後4:00	母子手帳と昼ごはん と材料費 100円をご 持参ください。
16日(土)	健康なんでも相談	○乳児・幼児の育児栄養相談 ○成人・婦人の健康づくり相談 ○お年寄りの健康相談 ○家庭看護のしかた相談	役 場 相 談 室	午前 9:00~12:00	電話相談にも応じて います。
17日(日)	献 血	16歳~64歳の希望者	役 場	午前9:30~ 午後3:30	1時間の昼休みがあり ます。
19日(火)	血圧相談会	貝柄地区 ○血圧の高い人 ○S60年度総合検診未受診者 ○その他希望者	貝 柄 事 務 所	受付 午後 1:10~1:30	○血圧の高い人には 個人通知します。
21日(木)	乳児産婦健康相談	①S60年9月生まれ ②前回未受診者	福社会館	午前 9:00~10:00	母子手帳 } 持参 通知ハガキ }
	乳児検診	①S59年12月、S60年1月、6月、 7月生まれ ②前回未受診者	福社会館	受付 午後 1:00~2:10	

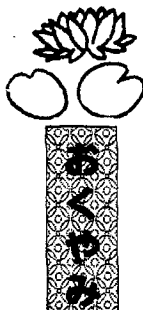
前山 友未
細貝 翼
石黒 健一
佐藤 麻美
水澤 良章
長部 徹
氏名 生日 保護者 部落町内
% % % % % %
弥寿 豊 敏 三 哲 十一
雄 雄 雄 春 男 一
中 松 善 鮎 堀 学
作 崎 光 寺 第三区 上 校 町



外 科	11月の救急当番医	内 科
11/10(日) 卷町 竹前医院 ☎73-2809	11月の救急当番医	11/10(日) 卷町 西川医院 ☎72-6066
11/17(日) 吉田町 県立吉田病院 ☎92-5111		11/17(日) 西川町 荻部医院 ☎88-2057
11/23(土) 岩室村 金子外科医院 ☎82-4786		11/23(土) 卷町 本田医院 ☎73-2100
11/24(日) 吉田町 県立吉田病院 ☎92-5111		11/24(日) 卷町 長沼医院 ☎72-2210

*診療時間は午後6時まで

長谷川 十五
中村 忠吉
佐藤 ナカ
中原 イヨ
渡邊 忠太郎
氏名 年齢 月日 世帯主 部落町内
59歳 % 本人 三ツ屋
90歳 % 功 三ツ屋
77歳 % 本人 六番町
83歳 % 桂治 六分
90歳 % 規隆 鮎第一区
89歳 % 喜作 矢島



岡本 一人
多賀登美男
中村 秀雄
早川 直
山田 義範
熊倉 一仁
氏名 世帯主 部落町内名
岡本 一人 鮎第三区
多賀進吾 朝日町
中村昭治 新川
早川 直 学校町
山田義範 鮎第一区
熊倉芳英 天竺堂



真島 亜貴子
五十嵐 直美
前山 友未
氏名 % 一 二 矢 島
% 一 二 矢 島
% 一 二 矢 島
% 一 二 矢 島